

○水生生物モニタリング調査結果一覧（富岡川○）

＜富岡川0 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
○－1	○	○	○	○	○	○
○－2	○	○	○	－	○	－

＜富岡川0 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透視度（cm）
○－1	37.3547°	140.9780°	R5.8.27	14:26	14:27	24.9	24.9	砂	7.5Y5/2	なし	0.50	>100
○－2	37.3624°	140.9612°		16:05	16:07	24.3	24.3	砂	7.5Y4/2	植物片	0.20	>100

＜富岡川0 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
○－1	37.3547°	140.9780°	R5.8.27	14:26	7.3	0.7	2.1	7.8	10.8	0.06	0.9	2	0.9	N.D.(0.0015)	0.017	0.0030
○－2	37.3624°	140.9612°		16:05	7.4	0.7	2.1	8.1	9.9	0.05	0.9	2	1.4	N.D.(0.0015)	0.022	－

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜富岡川0 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2～75mm) (%)	粗砂 (0.85～2mm) (%)	中砂 (0.25～0.85mm) (%)	細砂 (0.075～0.25mm) (%)	シルト (0.005～0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
○－1	37.3547°	140.9780°	R5.8.27	14:27	7.5	475	19.4	1.6	2.2	2.660	30.4	20.3	36.4	4.5	3.9	4.5	0.86	19	7.3	330	0.21
○－2	37.3624°	140.9612°		16:07	7.3	219	35.1	5.5	8.1	2.640	2.1	1.1	20.0	52.9	13.8	10.1	0.14	9.5	18	810	－

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<富岡川0 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
0-1	富岡川本流	37.3547°	140.9780°	R5. 8. 27	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0052	—	—	—	97	N. D. (23)	97	—
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	68	0.013	幼虫	—	—	100	N. D. (12)	100	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	148	0.018	幼虫（ヤゴ）	—	—	7.1	N. D. (1.5)	7.1	—
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Stylogomphus suzuki</i>	オジロサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Meligomphus viridicostus</i>	オナガサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Davidius</i> sp.	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Sinogomphus flavolimbatus</i>	ヒメサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ									
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	36	0.020	幼虫	—	—	5.8	N. D. (1.8)	5.8	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	151	0.16	成体	—	—	22	N. D. (1.5)	22	—
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	281	0.042	未成年体/成体	—	—	11	N. D. (2.3)	11	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクズガニ	7	0.071	未成年体	—	—	18	N. D. (2.4)	18	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	7	0.017	未成年魚	—	—	22	N. D. (3.0)	22	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	10	0.45	未成年魚/成魚	—	—	40	N. D. (1.3)	40	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	5	0.011	未成年魚/成魚	—	—	15	N. D. (2.8)	15	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ									
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.26	—	—	—	98.9	1.9	97	—
0-2	富岡川本流	37.3624°	140.9612°	R5. 8. 27	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0066	—	—	—	210	N. D. (18)	210	—
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	38	0.020	幼虫	—	—	14	N. D. (2.4)	14	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	115	0.14	成体	—	—	19	N. D. (2.2)	19	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクズガニ	4	0.038	未成年体	—	—	17	N. D. (3.2)	17	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	28	0.21	未成年魚	—	—	29	N. D. (1.4)	29	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	11	0.093	未成年魚/成魚	—	—	24	N. D. (2.7)	24	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	50	2.1	未成年魚/成魚	—	—	47	N. D. (1.5)	47	0.18
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	10	0.15	未成年魚	—	—	20	N. D. (2.0)	20	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	25	0.058	未成年魚/成魚	—	—	12	N. D. (2.7)	12	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ									
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.27	—	—	—	112.0	2.0	110	—

- ※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- ※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- ※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- ※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、 除去して測定した。
- ※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。
- ※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- ※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- ※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。